

18 知多市を活性化

～知多市は実はくせが強い!?そんな知多市を知ってもらいたい！よりよくしたい！

Activate Chita city

～Actually Chita city has strong “Kuse”, so We want to inform our city and make our city better!

要旨:知多市を盛り上げるために「ふるさと納税」、「パンフレット」を用いて地域の活性化を成し遂げることはできないだろうか

Abstract: We think we can manage to activate Chita city by using “Hurusatonouzei” and “pamphlet”.

1 研究背景と研究目的・意義

1.1 研究背景

今日私たちの住む知多半島では少子高齢化が問題となっており、知多市でも大きな問題となっている。

それ故、私たちはふるさと納税に着目して地域活性を図ろうと思っている。

しかしながら、ふるさと納税はニュースなどを見ていると、一例として、阿久比町では「ふるさと納税での赤字拡大」で税収が他の自治体に流出している。

1.2 リサーチクエスションと先行研究・事例

ふるさと納税とパンフレットで観光客を増加させることができるか

1.3 研究の目的・意義

まずふるさと納税の意義について、総務省「ふるさと納税研究会報告書」では次の3点の大きな意義があると考察している。

1. 納税者の選択 これまでの税制は国や地方自治体が強制的に徴税する形であったが、「ふるさと納税」では納税者が納税先を自分で選択できるものである。これにより納税者は、税の意味や意義を再確認し納税の大切さを自覚する貴重な機会となる。
2. 「ふるさと」の大切さ ふるすとは誰にとってもかけがえのないものであり、地方は食料供給や環境保護など都会の繁栄を支えている。「ふるさと納税」を通じてこうした「ふるさと」の大切さ、自然の恵みへの感謝、そして育ててくれた「ふるさと」への感謝を口にし、生まれ育った地域だけでなく、二つの地域居住先やボランティアでつながった地域など、多様な「ふるさと」への感謝と恩返しを促し、豊かで環境に優しい地方づくりに寄与する。

3. 自治意識の進化 寄付金獲得のために自治体は、魅力発信や寄付金の使い道など効果的な情報提供の自治体間競争が刺激され、地域の在り方を考えさせられる重要な機会となる。さらに、地方団体においては「ふるさと納税」により得られた収入を納税者の「志」にこたえる政策に活かすことで、地域の活性化と発展が促されることが期待される。納税者にとっては、「ふるさと納税」を通じて、地方行政に対する関心、参加意識が高まり、「ふるさと」の地方団体とともに成長していくことが期待される。

報告書では次のような文でふるさと納税が生み出すものを考察している。『このように、「ふるさと納税」によって、納税者と地方団体の間にいわば「相互に高め合う」新しい関係が生まれるのである。』

また、ふるさと納税を行うことでSDGsの達成にも貢献することができる。例えば寄付金の使い道として自然保護や再生可能エネルギーに使うと主張することで、環境を守り、寄付金を集めることができる。

魅力的な返礼品が用意できないと逆に自治体の財政を圧迫しかねない。時代のトレンドに合わせたふるさと納税が必要だ。そうするとやはり知名度が重要になってくる。パンフレットは高校生の私たちでも作成することができるメディア媒体だ。

以上のことから「ふるさと納税」「パンフレット」について探究することで、知多市の活性化ができるのではと考えた。

また私たちの課題研究はSDGsの11番に繋がると考えている。



1.4 仮説とその根拠

ふるさと納税の返礼品、そこについてくる広告に知多市のくせを残しつつ私たち高校生の視点から考えるオリジナリティを追加することによって、知多市の魅力をより正確にわかりやすく伝えることができる。

2 研究方法1 ふるさと納税で活性化！

2.1.1 研究の目的

くせ①知多市のふるさと納税はモノカルチャー納税だった!!

まず知多市のふるさと納税を見てみると、知多市のふるさと納税返礼品は110件であり、さらにその半分以上がいすの色、コーヒーの品種のマイナーチェンジを利用した数増やしであった。

もちろんこれはこれですごいことなので、これらを推すのもアリではあるが、(残すつもり)モノカルチャー経済は持続可能な発展にはあまりよろしくない¹と中学の社会科で学んだので、持続可能な知多市発展のため、よりよい返礼品を考えてみた。

2.1.2 研究と分析方法

現状：モノカルチャー納税、資料を見ても分かるようにあまり良いと思える返礼品がない



納税者を対象にした、新たな返礼品を作るということはコスト面で無理、確実に実現不可能
今あるものを工夫して他の市町村と差をつけたい。



知多市で作っている給食に着目

↳健康面◎ 忙しい時に助かる◎

納税者に合っている（中学の先生が「給食食べたいから先生になった」をヒントにし、
需要に期待できる）◎

仮に牛乳びんを使ってある程度貯まって返却をしてくれたら知多市の特産品をプレ
ゼントすれば、他の知多市のよいところも伝えることができ、リピーターも増える。

2.1.3、4 結果と考察

市役所に訪れ、提案をしてみた。

給食は確かに知多市で作られた食材が使われているが、牛乳は常滑牛乳を使っており、他市
町村をまたいで、知多市の返礼品にするのは難しい。

給食センターで行うのは難しく、知多市で引き受けてくれる食品加工業者を探さないとい
けなく、莫大な時間がかかり、実現は難しいと伝えられた。

研究方法2 パンフレットで活性化

2.2.1 研究の目的

くせ②知多市の新舞子は実はある意味日本で銀賞!!

半田高校 SSH 自然科学部の二年前の発表を聞き、新舞子のビーチの水質は日本で二番目に
汚いことが分かった。そんな日本第2位の称号のある知多市の魅力をもっと多くの人に知
ってもらおうと私たちの班でパンフレットを作ってみた。

また、このパンフレットをふるさと納税の返礼品と共に付いてくる市のPRに利用できると
考えた。

2.2.2 研究方法

パンフレット：知多市でも多くのパンフレットがあるが、より魅力の伝わるパンフレットを
作る。



私たちのパンフレットは路線図、最寄り駅、何の電車が停車するか、知多市
のパンフレットには載っていない、良いと思った場所など、より魅力に迫っ

たものを作り、ふるさと納税の広告を見た人の為に、電車情報を充実させた。

2.2.3、4 結果と考察

結果：グルメや観光スポットを載せたが、知多市の中でも観光スポットは知多市役所の担当、グルメは知多市観光協会が担当していたため、知多市役所だけでなく知多市観光協会にも見せにいかねばならなかったが時間がなく、まだできていない。実現は可能だが、市役所が内容確認をするために、完成したデータを送らなければならないが、これも時間がなく、できていない。

パンフレットは電子で QR 型にするのか、あるいは紙にするのかをまだ決めていない。(予算関係があり QR コードが有力)どちらにせよ、これをふるさと納税以外にどこに置く、貼り付けることができるかが課題である。

研究方法③他の市町村と比較、他にできることを探す

2.3.1 研究の目的

ポイント：知多市をマクロな視点で考察

二年次の発表からの改善で、他の市町村も視野に入れることで、知多市活性化で私たちができることを新たに見つけることができると思い、市町村の比較を試みた。

今回、私たちの発表ではふるさと納税に着目しているため、ふるさと納税で市町村が活性化できているかどうかに着目した。

2.3.2 研究方法

担当教員から、地方交付税（簡単に言えば交付金が少ないほど市町村はお金がある）の有無で分けてみれば知多市と比較し、新たな課題が見つけれられるのではとの助言を得たため、その方法で比較した。

また、比較する市町村について、地方交付税交付金を交付されていない市町村は愛知県が数として一番多く、県内で共通点を見つけやすいと思い、県内でどんな政策をしているかあまり知らない市町村と比較してみた。一方、地方交付税交付金を交付されている市町村は、交付があっても活性化している市町村を調べ、知多市と状況が似るよう、人口が同じに近い市町村をピックアップした。

〈調査した市町村〉

地方交付税交付金を交付されている市町村→秋田県大仙市

地方交付税交付金を交付されていない市町村

↳愛知県みよし市、幸田町、田原市、豊山町、大口町、武豊町

<p>地方交付税交付金をもらっている市町村</p>	<p>愛知県知多市 名古屋やセントレアからも近く、自然と伝統が調和した「ちょうどいいまち」ホームページは他のページと同様で堅い印象。返礼品は椅子やコーヒーのマイナーチェンジが目立っていて、数字ほどバリエーションはないと感じた。</p> <p>2023 年度ふるさと納税額 976 位/1780 位 1.65 億円</p>	<p>秋田県大仙市 日本三大花火を中心とした町おこしや土地を生かした米作り、牧畜を行っている。ホームページが見やすい、項目分けもしっかりあり、ホームページに力を入れている感じ ふるさと納税はバラエティ豊かで、知多市の返礼品が110 件(同じ返礼品のマイナーチェンジが非常に多くもって少ない) 2023 年度ふるさと納税額 590 位/1780 位 4.29 億円</p>
<p>地方交付税交付金をもらっていない市町村</p>	<p>愛知県みよし市 東海学園大学の学生と市職員「みよしシティープロモーション作成チーム」みよし魅力再発見ガイドブック「RE:MIYOSI」を発行している。返礼品には空気清浄機、皿、ウナギ、肉、水素水生成器、下駄、鳥籠、食器などがある。(食品は少な目ではあるが肉ウナギトマトの以外にも名古屋フランスなどの菓子など種類はある。)数は多いがその分種類は豊富だった。</p> <p>2023 年度ふるさと納税額 34 位/1244 位 7798 万円</p>	<p>愛知県大口町 ホームページを見たが、市が推している市町村活性化の政策はなかった。しかし、ふるさと納税を見ていると、知多市のように椅子が極端に多かったり、トマトが20kg,10 kgがあつたり、コーヒーの種類のマイナーチェンジなどはなく、種類は少ないが、誰もが欲しいと思えるような返礼品が多かった。(楽天のホームページ調べ)(Ex 魚介、みりん、お茶、うなぎ丼セットなど)ただし私たちの考える給食で活性化は見られなかった。</p> <p>1165 位/1780 位 9767 万円</p>
	<p>愛知県田原市 田原市内のマップはただのマップではなく、「トレジャ</p>	<p>愛知県幸田町 持続可能な社会に向けて、「The well city 幸田」となづけ、</p>

	<p>「一どこじゃーマップ」を作っていて、工夫のあるマップを作っていた。</p> <p>ふるさと納税渥美半島の豊かな自然と農業を生かした花、果物、お肉が多かった。 (牛肉、ミカン、メロン、胡蝶蘭)</p> <p>2023年度ふるさと納税額 385位/1780位 6.95億円</p>	<p>スーパーシティを作ろうとしている。(名古屋大学やデーンソーも参加している。) 持続可能な近未来都市を作ることで人を集め、活性化していると思われる。 (Ex 布団、ラーメン、肉、米、ワイン、パンなど)</p> <p>2023年度ふるさと納税額 62位/1780位 30.33億円</p>
	<p>愛知県武豊町</p> <p>子育て世代包括支援センターの設置をし、公園などを作り、こどもを育てやすい環境づくりを目指している。</p> <p>教育においては、GIGAスクール構想実現に伴う、ICT教育を進めている。</p> <p>ふるさと納税は41件と少なく、みそや知多牛など食べ物が多い。</p> <p>2023年度ふるさと納税額 1509位/1780位 2623万円</p>	<p>愛知県豊山町</p> <p>子育て支援に力を入れていて出生率1.74(県平均1.51)ふるさと納税は「さとふる」で47件、「ふるさとチョイス」で37件と力を入れていない。</p> <p>返礼品は空に関すること(航空会社機体工場見学、ヘリコプター遊覧飛行)が多く、空で町おこしをはかっている。実際豊山町に航空館 boon という観光スポットがある。</p> <p>2023年度ふるさと納税額 442位/1780位 5.98億円</p>

*分かりやすいグラフは最後のページを参照

2.3.3, 4 結果と考察

他の市町村の政策を比較したところ、独自のパンフレットや次世代型のまちづくり、有名な祭りを利用した活性化など様々あったが、高校生の私たちができる政策としては、パンフレット以外では難しかった。また、地方交付税交付金をもらっていない市町村の中にはふるさと納税に頼っていない市町村があったり、他にどのような政策をしているのかわからなかったりした市町村があり、比較できない項目があり、新たな発見をすることが難しかった。

4 結論と今後の展望

4.1 結論

総じて、独自の考えを取り入れたパンフレット、ガイドブックを制作している市町村や祭りで活性化している市町村があったが、高校生にはできないものが多かった。しかし、独自のパンフレットをつくるのは効果が出る可能性が高いと証明され、私たちの新鮮な視点から作ったので、実践に生かせるに値するものだと確信した。また、ふるさと納税については給食といった工夫をしたふるさと納税はなかった。故に実現につなげたら効果があるとわかった。実現させるためにも私たちが市役所だけでなく、他の施設も訪問し、様々な意見を求め、より多くの人と協力する、アクティブにもっと動くという必要性を感じた。この研究は終わりが無いといっても過言でないので、さらに研究を続けていきたい。

限界点

高校生の私たちにできないことが多い点。

4.2 今後の展望

まだ実際に発行するまでには至っていないパンフレットを形にしたい。自分たちの色をもっと出して魅力的で分かりやすいパンフレットを目指していきたい。さらに、知多市観光協会の方ともお話をしてもっと知多市の観光についての知見を広げたい。考察した内容を生かして、実現できないとしても知多市が生かせる政策については引き続きしらべていきたい。

また、今回私たちが用いたパンフレット以外の PR 方法も研究していきたいです。例えば、下準備として広告業界の研究をし、そして SNS を活用し映像やインタビュー、コラボを実施することを考えています。今あるもの、地域の伝統芸能や街の風景などを活用して住民の人たちに寄り添った課題研究を進めていきたいです。

5 謝辞

知多市役所の皆様 独創的なアイデアをくださり、快く協力してくださった先生方
ありがとうございました！

6 引用文献・参考文献

[houkokusyo.pdf](#)

<https://www.bing.com/ck/a?!&&p=5f368747e92e19f0932c36104a63e4206fc032f3369f43a9597f3bd802e1af57JmltdHM9MTc0ODkwODgwMA&ptn=3&ver=2&hsh=4&fclid=1024c70e-1b55-6444-1a9c-d2f41a2f652a&psq=%e3%81%b5%e3%82%8b%e3%81%95%e3%81%a8%e7%b4%8d%e7%a8%8e%e9%a1%8d+%e3%83%a9%e3%83%b3%e3%82%ad%e3%83%b3%e3%82%b>

[0&u=a1aHR0cHM6Ly9mdXJ1c2F0by1tb25leS1yYW5raW5nLmxvY2FsLW9wZW5kYXRhL](https://www.furusato-tax.jp/)

[mpwLw&ntb=1](#)

ふるさと納税ランキング・グラフ

[【ふるさとチョイス】お礼の品掲載数 No.1 のふるさと納税サイト](#)

納税額

知多市



秋田県大仙市



田原市



みよし市



武豊町



幸田町



大口町



豊山町

